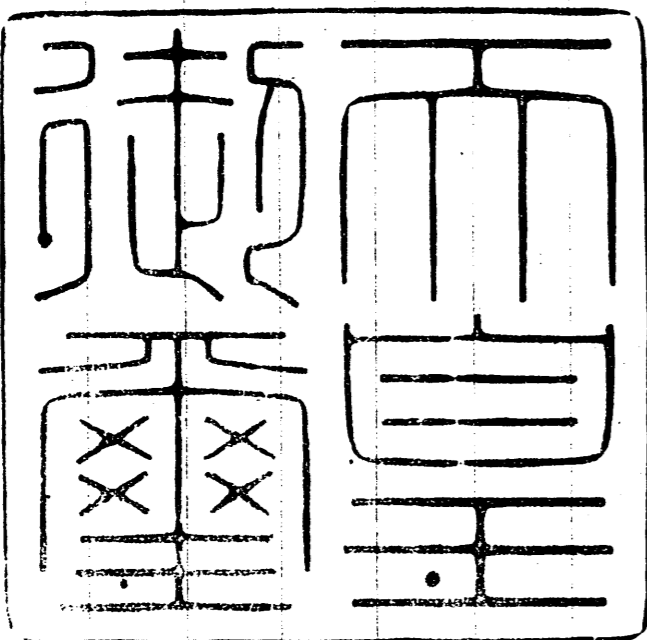


勅令第百號

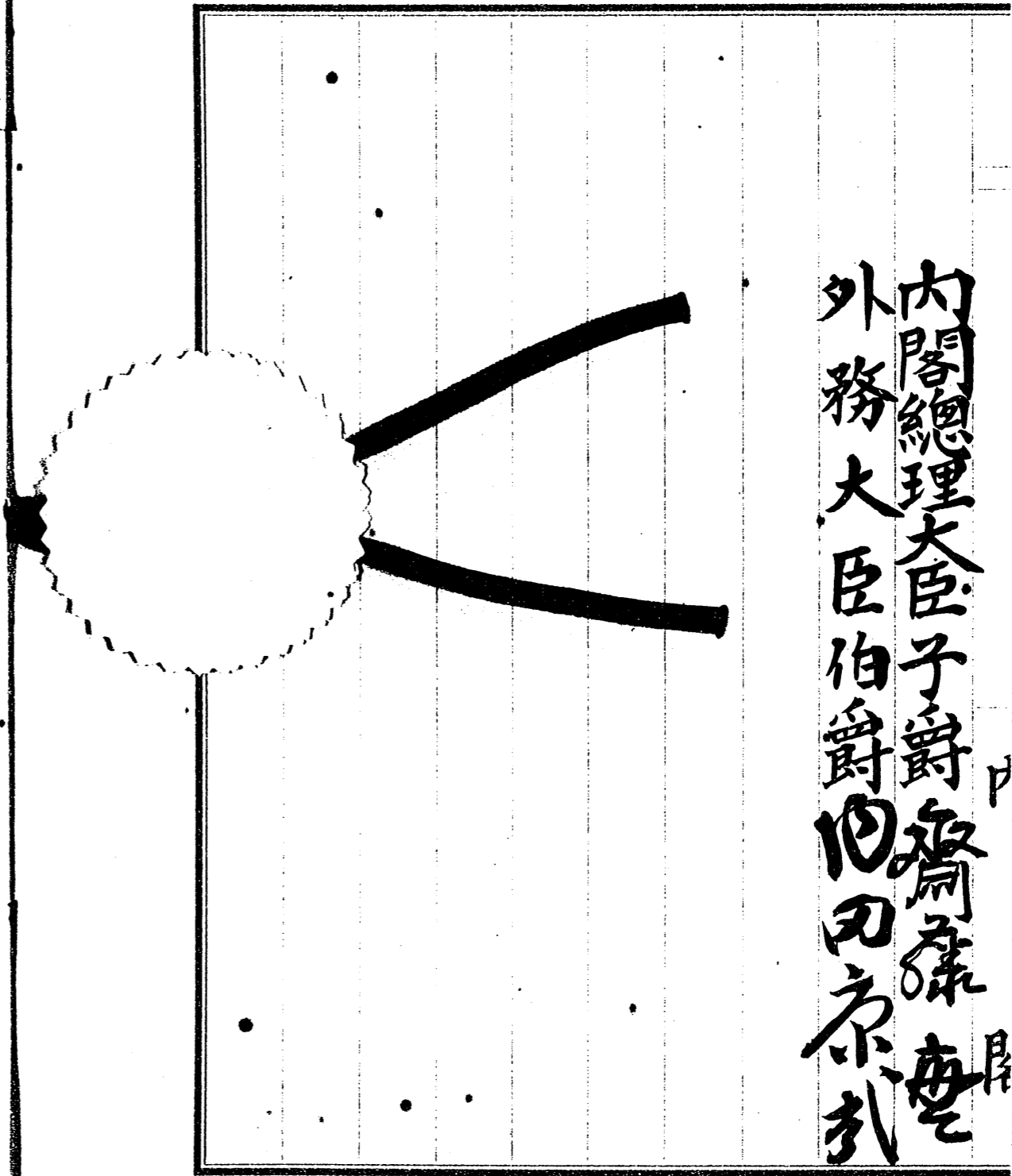
朕外國在勤警部巡查任用及支給規則  
中改正ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

裕仁



昭和八年五月十二日

内閣總理大臣子爵齋藤實  
外務大臣伯爵田原素直



勅令第百號

外國在勤警部巡查任用及支給規則中左ノ通改正ス

「外國在勤警部巡查任用及支給規則」ヲ「外務省警部警部補巡查令」ニ改ム

第一條中「警部及」ヲ削ル

第二條 削除

第六條 外國在勤巡查ノ分限ニ關シテハ巡查分限令ヲ準用ス但シ

同令中廳府縣長官トアルハ外務大臣トス

第七條 外國在勤巡查ノ懲戒ニ關シテハ巡查懲戒令ヲ準用ス但シ

同令中廳府縣トアルハ外務省、廳府縣長官トアルハ同令第十條

第一項ノ場合ニ在リテハ外務次官其ノ他ノ場合ニ在リテハ外務

大臣トス

巡查懲戒委員會ハ外務省ニ之ヲ置ク

委員ハ巡查懲戒令第十條第二項ノ規定ニ拘ラズ左ノ各號ニ掲ケル者ヲ以テ之ニ充ツ

一 外務大臣官房勤務ノ外務書記官 一人

二 外務省警視又ハ外務省警部 二人

三 前各號ニ掲グル者以外ノ外務省高等官 二人

前項ノ委員ハ外務大臣之ヲ命ズ

豫備委員ハ巡查懲戒令第十條第四項ノ規定ニ拘ラズ第二號ノ豫備委員ニ代テ外務大臣官房勤務ノ外務省高等官ヲ之ニ命ズルコトヲ得

第八條第一項ヲ左ノ如ク改ム

外國在勤巡查ノ月俸、功勞加俸及精勤加俸ニ關シテハ巡查給與令ヲ、外國在勤警部補ノ俸給、功勞加俸及精勤加俸ニ關シテハ昭和八年勅令第十八號ヲ準用ス但シ巡查給與令中同一廳府縣トアルハ外務省、廳府縣長官トアルハ外務大臣トス

附 則

本令ハ昭和八年六月一日ヨリ之ヲ施行ス

明治三十七年勅令第七十七號ハ之ヲ廢止ス